

更年期障害には
こんな症状があります。



更年期障害による諸症状
のぼせ・冷え・ホットフラッシュ・イライラ感・不眠・頭痛・めまい・
生理不順・疲労・肩こり・腰痛・関節痛・便秘・うつ・など。

更年期チェックシート

Let's check!

簡略更年期指数(SMI)で自己チェックしてみましょう。
症状の程度に応じて、自分で○をつけてから点数を入れ、
その合計点をもとにチェックします。どれか1つの症状
でも強くであれば「強」に○をしてください。



症 状	強	中	弱	無	点数
顔をほてる	10	6	3	0	
汗をかきやすい	10	6	3	0	
腰や手足が冷えやすい	14	9	5	0	
息切れ、動悸がする	12	8	4	0	
寝つきが悪い、または眠りが浅い	14	9	5	0	
怒りやすく、すぐイライラする	12	8	4	0	
くよくよしたり、憂うつのなりことがある	7	5	3	0	
頭痛、めまい、吐き気がよくある	7	5	3	0	
疲れやすい	7	4	2	0	
肩こり、腰痛、手足の痛みがある	7	5	3	0	

合計 _____

更年期指数の自己採点の評価法

- 0~25点 上手に更年期を過ごしています。これまでの生活態度を続けていいでしょう。
- 26~50点 食事、運動などに注意をはらい、生活様式などにも無理をしないようにしましょう。
- 51~65点 医師の診察を受け、生活指導、カウンセリング、薬物療法を受けたほうがいいでしょう。
- 66~80点 長期間(半年以上)の計画的な治療が必要でしょう。
- 81~100点 各科の精密検査を受け、更年期障害のみである場合は、専門医での長期の計画的な対応が必要でしょう。

診療時間	月～金曜日	午前 9:00～12:00
	土曜日	午後 2:00～ 6:30
休 診 日	土曜日の午後、日曜日、祝日	



すとうmriクリニック

TEL. 0173-35-6060

五所川原市姥泡船橋246-1

● WEBから予約が取れます。 ● 予約なくとも受診可能です。

プラセンタ療法

更年期障害に有効な
プラセンタ療法を
ご存知ですか?



更年期障害・乳汁分泌不全に保険適用

お気軽に当院にご相談ください

更年期障害とは

更年期になると、いろいろな不快な症状を感じるようになりますが、ほとんどの人は自分なりになんらかの対処をして、日常生活を送っています。ただ、症状がひどかったり、いくつも重なって日常生活に支障が出る人の場合は、専門的な治療が必要になります。このように、更年期にあらわれる諸症状が更年期症状であり、そのために正常な生活が送れなくなった状態を更年期障害と呼びます。

更年期障害の原因

女性は更年期が近づくにつれ、徐々に卵巣機能の衰えやホルモン分泌の乱れが起こり、その結果、更年期症状が表れます。

発症は、日常生活の変化がきっかけとなることがあります。若い頃は生活の変化にも上手に対応出来ていたのが、ホルモンのバランスが崩れてくるこの時期は、心身ともに不安定になるため、うまく対応することが難しくなり、更年期障害を引き起こすケースが多くみられます。

症状の出やすさには、その人の持つ性格も関係します。真面目すぎて融通がきかない人や、何事にもネガティブ志向の人は要注意です。よき理解者に恵まれている人は、症状が出にくい傾向がありますので、普段から身近な人達と良い人間関係を築くようにこころがけましょう。



プラセンタとは?

プラセンタは英語で胎盤のこと。胎児の発育に必要不可欠なものです。1個の受精卵をわずか10ヶ月程度で平均3kgにまで育て上げるための各種栄養素や生理活性物質が豊富な組織です。



更年期障害には 自然治癒力を高めるプラセンタ

プラセンタの最大の特徴として「自然治癒力」の増大があり、体の不調を慢性化させない自然薬として注目を集めています。また、肝炎と更年期障害に対する保険適用が厚生労働省から許可されている副作用の少ない医薬品です。

プラセンタの薬理作用

プラセンタの薬理効果に対する研究は数多く成されており、幾多の有用な作用が確認されてきています。

- 自律神経調節作用
- 免疫賦活作用
- 抗アレルギー作用
- 内分泌調整作用
- 肉芽形成促進作用
- 抗貧血作用
- 基礎代謝向上作用
- 抗疲労作用
- 血行促進作用
- 強肝作用
- 活性酸素除去作用
- 体質改善作用
- 乳汁分泌促進作用
- 抗炎症作用
- 抗突然変異作用



こんな所でも使われています

プラセンタ療法の現在は、医療用注射薬として、肝炎・肝硬変・更年期障害。乳汁分泌不全の治療薬として健康保険適用になっています。一方、幅広い診療域で治療に応用されています。



安全性と副作用

肝炎やエイズなどの感染のない健康なヒトの胎盤のみを原料としています。また、ウイルスや細菌は高圧蒸気滅菌により不活化されます。

次のような副作用があります。

注射部位の疼痛、発赤等や、悪寒、発熱、発疹等が起こることがあります。

その場合は、医師にお申し出下さい。



保険適用の場合

- 更年期障害をお持ちの45～59歳までの女性。
- または男女問わず、肝機能障害のある方が対象

1回 500円

※初診時のみ採血検査がありますので別途費用が掛かります。

保険適用外(自費)の場合

- 美容目的の女性の方
60歳以上の女性の方

1回 1,500円(税別)